

認知症カフェ 立ち上げの手引き



富士市高齢者支援課

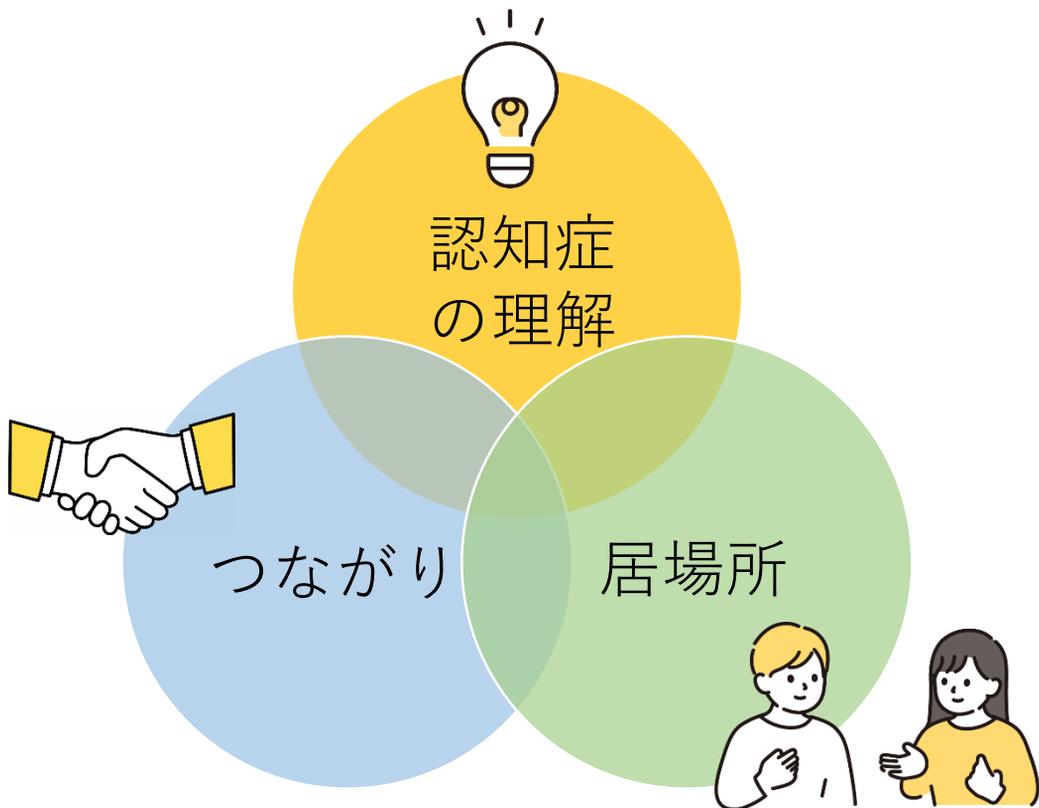
目次

- 1.認知症カフェとは
- 2.認知症カフェの目的
- 3.立ち上げまでの流れ
- 4.認知症カフェの内容を
- 5.留意事項について
- 6.相談・お問合せ



1. 認知症カフェとは

認知症カフェとは、認知症の方やそのご家族、また認知症に関心のある方や医療・福祉の専門職など、誰でも気軽に参加できる場所のことで、認知症について理解を深められたり、気兼ねなく日頃の悩みの相談や介護などの情報交換や等を行うことができる居場所です。



2. 認知症カフェの目的

(1) 認知症の理解を深める

認知症の症状は人それぞれであり、認知症について知る機会は少なく、十分に理解が進まない状況です。認知症になっても、ほんの少しの思いやりや心配りで、皆が穏やかな気持ちで過ごせることを、認知症カフェを通して知ってもらうことはカフェ運営の大きな目的です。

(2) 認知症の相談・支援につなぐ

認知症の方とその家族への支援は、いかに支援者と早く出会うことができるかがポイントとなります。「認知症カフェ」はそのつなぎの役割となることが期待されています。そのため、地域包括支援センターや認知症地域支援推進員などと連携を図っていく必要があります。

(3) 居場所づくり

認知症の方が認知症カフェを訪れることで、人との出会いの場となり、社会とのつながりを感じ、「自分は一人ではない」ということに気づくことができます。また、信頼できる専門職や地域の人たちとの出会いは、今後の暮らしに良い影響を与えてくれるかもしれません。認知症カフェにより、認知症になっても希望が持てる地域となることが期待されます。



3. 立ち上げまでの流れ

仲間集め

運営主体は？個人or団体

認知症の人と関わった経験のある人はいますか？



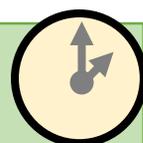
場所・必要部物品・内容の検討

認知症カフェの名称

開催場所・開催日時・定員

カフェの内容（お話中心？レクリエーション？etc）

参加費は？飲食は？



参加者の呼びかけ・地域へのPR

ちらしを作成

地域住民へPR



第1回目開催



◎認知症カフェの目的

こういうカフェにしたい！



3

- 場所は？

.....

- スタッフは？

.....

- 開催頻度・時間は？

.....

- 参加費・運営費は？

.....

- 飲食は？



.....



立ち上げまでの流れ

4. 認知症カフェの内容

学ぶ

講座などの学びの時間を取り入れて認知症の啓発や情報発信を行うタイプ。
学んだ後にはお茶を飲みながらお話を楽しむ時間があるといいですね。

事例紹介

喫茶オレンジ



- **場所**：多機能ホーム橙（だいだい）
- **日時**：奇数月の第2土曜日13：30～14：30
- **参加費**：無料
- **内容**：認知症予防や介護保険等についての講義。
講義のあとは、来られた地域の方と雑談や介護の困り事などの相談の時間として設けています。



4. 認知症カフェの内容

楽しみ

特別なプログラムは準備せず、ゆっくりとお茶を飲みながらお話を楽しんだり、趣味活動をしたり、自由に参加ができるタイプ。

事例紹介

富士山打ちっばなしゴルフの会 ～ケアラースカフェともいきin来迎寺～

- **場所**：大淵ゴルフセンター
- **参加費**：実費（プリペイドカード1,000円120球程度）
- **日時**：毎月第1木曜日13：30～15：00
- **内容**：ゴルフの打ちっ放しをしながら、誰でも気軽に介護や認知症の話ができる認知症カフェです。ゴルフクラブは持ち込みは可能、無料で借りることもできます。



4. 認知症カフェの内容

相談・共感

認知症のご本人やご家族同士で情報共有や共感し合ったり、認知症について詳しい専門職等に相談できたりするタイプ。家族の方の不安感や負担感の軽減にもつながります。

事例紹介

若年性認知症よりあい処「ろぼちゃん」

- **場所**：市役所会議室
- **日時**：3月・6月・9月・12月の第1土曜日
13：30～15：00
- **参加費**：無料
- **内容**：若年性認知症ご本人さんや家族等が集まり、若年性認知症ならではの悩みを共有し、お互いにアドバイスし合ったりしています。

若年性認知症ご本人さんたちで作成★



4. 認知症カフェの内容

イベント

単発でのイベントや地域のお祭りなどの既存のイベントに合わせて実施。認知症についての広く周知したり、参加者同士の交流等を図り、認知症カフェに参加したことのない方でも、気軽に参加しやすいタイプの認知症カフェ。開催頻度は年1～2回など不定期での開催でもOK。

事例紹介

井戸端会議 特別版 一の市探索ツアー

- **場所**：吉原商店街
- **日時**：商店街で開催している「一の市」に合わせて実施
- **参加費**：無料、別途お買い物代
- **内容**：吉原商店街で毎月1日に開催している「一の市」を回るイベント。商店街をお買い物をしたり参加者同士で交流したりできるイベント型の認知症カフェ。



5. 留意事項について

• 参加者への対応について

参加者の皆さんが安心して過ごせるような配慮をお願いいたします。

• 食品衛生管理

「福祉目的の食事提供行為における食品衛生管理指針」において認知症カフェ等は営業許可の対象としていません。保健所と連携し食品衛生に関する指導・助言を得るよう努めること。

5

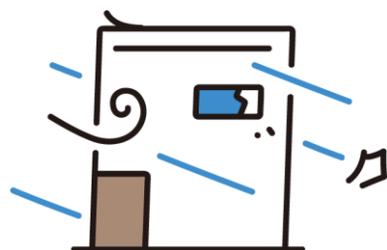
• 個人情報の取り扱い



認知症カフェで扱う個人情報の取り扱いには、十分ご注意ください。

• 開催日に台風等の悪天候の対応について

台風等の悪天候となった場合の対応について、あらかじめ決めておき、ちらし等にも明記しておくことをお勧めします。



6. 相談・お問合せ

お住まいの地域の地域包括支援センターへご相談ください。

名称	担当地区	電話
東部地域包括支援センター	須津、浮島、元吉原	39-1300
吉原中部地域包括支援センター	神戸、富士見台、原田、吉永、吉永北	39-2700
北部地域包括支援センター	大淵、青葉台、広見	23-0303
鷹岡地域包括支援センター	鷹岡、丘、天間	30-7062
吉原西部地域包括支援センター	今泉、吉原、伝法	30-8324
富士北部地域包括支援センター	岩松、岩松北、富士駅北、富士北	66-0115
富士南部地域包括支援センター	富士駅南、富士南、田子浦	65-8839
富士川地域包括支援センター	富士川、松野	81-4820
富士市高齢者支援課	富士市圏域	55-2951

各地域包括支援センターには**認知症地域支援推進員**を配置しています。

